

北海道遺産
Hokkaido Heritage

北海道遺産・北見市指定文化財

ピアソン記念館

第116号

(隔月刊)

発行：2024. 5.31

(令和6年5月31日)

発行人：中山 一夫（理事長） 編集人：伊藤 悟（副理事長）

NPO 法人ピアソン会事務局

(事務局長 伊藤 悟)

〒090-0036

北見市幸町7丁目4番28号

TEL FAX 0157-31-1215

ピアソン記念館内

午前 9:30 ~ 午後 4:30

e-mail アドレス

pierson@yacht.ocn.ne.jp

ピアソン便り

通算第26回（法人化第22回）

NPO法人ピアソン会総会終了！

5月25日土曜日、2024年度定期総会を開催。昨年を引き続き、顧問のハド氏がニュージールランドから駆けつけ出席されました。総会参加者は16名。16時半から17時半までの約1時間を昨年度の活動、さらに新年度の活動計画につき議論を交わし、無事審議を終え、最後にハード顧問からピアソン会活動への励ましの言葉をいただき、総会を閉じました。

議案の審議

議長に長南幸子運営会員を選出し、審議が始まりました。第1号議案の2023年度活動報告・会計報告が事務局からあり、質疑を受けた後、小林清美監査委員から、監査報告がなされ、全員一致で活動報告及び会計報告が承認されました。

次に第2号議案、2024年度事業計画（案）・会計予算（案）の審議に移りました。記念館の管理業務経費は受託事業費で運営。ピアソン記念館自主事業費はピアソン会の独自予算で負担などの説明。

前年度の主な事業内容

2023年5月27日(土)に前年度の総会を終え、以降定例理事会を毎月一回、月初の第1火曜日に開催し、各種報告事項、議案事項を審議し、ピアソン記念館の運営管理及びピアソン会の自主事業を実施。記念館の運営としては、年間開

《2023年度収入決算》

科 目	2023年度 当初予算額	2023年度 補正予算額	2023年度 決 算 額	予算増減
会費収入	280,000	0	277,000	△3,000
運営会員	90,000	0	75,000	△15,000
賛助会員	90,000	0	102,000	12,000
フレンド会員	0	0	0	0
団体会員	100,000	0	100,000	0
寄付金収入	290,000	0	373,027	83,027
個人寄付	50,000	0	72,527	22,527
団体寄付	20,000	0	10,000	△10,000
本の寄付	60,000	0	90,860	30,860
CDの寄付	10,000	0	8,000	△2,000
絵葉書の寄付	150,000	0	191,640	41,640
その他	0	0	0	0
助成金収入	0	50,000	50,000	0
	0	50,000	50,000	0
委託料収入	5,013,800	4,400	5,030,450	12,250
国際交流委託料	0	0	12,250	12,250
指定管理委託料	5,013,800	4,400	5,018,200	0
前受金	0	0	0	0
雑収入	67	0	11	△56
今年度収入合計	5,583,867	54,400	5,730,488	92,221
前年度繰越金	767,133	0	767,133	0
今年度総収入合計	6,351,000	54,400	6,497,621	92,221

館日数は、305日、入館者数は5884名（前年度開館数は、300日。入館者数は5297名）で、コロナ禍による入館者減現象は、回復傾向へ。また、玄関屋根の補修工事を約40日かけ実施した。

(1)「ふれあい事業」として、年6回館日数は、305日、入館者数は5884名（前年度開館数は、300日。入館者数は5297名）で、コロナ禍による入館者減現象は、回復傾向へ。また、玄関屋根の補修工事を約40日かけ実施した。

(2)「コンサート事業」では、「第25回グリーンコンサート」を、3年間に実施に向けて準備をしたが、当日に実施に向けて準備をしたが、当日残念ながら悪天候のため中止。

クラシックギター 第41回文化サロン de ピアソン

～懐かしのピアソン記念館～「思い出コンサート」

- ◎ 開催日時 : 2024年6月22日(土)午後5時より午後6時まで（開場4時半）
- ◎ 開催場所 : ピアソン記念館1階 北見市幸町7丁目4番28号
- ◎ 演 奏 : 鹿野誠一（SHIKANO Seiichi）旭川在住。賛助出演：森元裕太（北見）
- ◎ 予約チケット : 鑑賞料は500円。（予約受付、電話可）。40名で切ります。
- ◎ 問い合わせ : ピアソン記念館（電話0157-23-2546）ピアソン会 TEL 31-1215



2024年度会計予算

《収入の部》

科目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	2024年度 予算額
会費収入	280,000	277,000	280,000
運営会員	90,000	75,000	75,000
賛助会員	90,000	102,000	105,000
フレンド会員	0	0	0
団体会員	100,000	100,000	100,000
寄付金収入	290,000	373,027	280,000
個人寄付	50,000	72,527	50,000
団体寄付	20,000	10,000	10,000
本の寄付	60,000	90,860	60,000
CDの寄付	10,000	8,000	10,000
絵葉書の寄付等	150,000	191,640	150,000
その他	0	0	0
助成金収入	50,000	50,000	0
助成金	50,000	50,000	0
委託料収入	5,018,200	5,030,450	5,018,200
指定管理委託料	5,018,200	5,018,200	5,018,200
その他委託料	0	12,250	0
前受金	0	0	0
雑収入	67	11	137
繰越金	767,133	767,133	959,663
収入合計	6,405,400	6,497,621	6,538,000

《支出の部》

科目	2023年度 予算額	2023年度 決算額	2024年度 予算額
指定管理受託事業	5,013,800	4,625,648	5,018,200
人件費	3,062,032	3,061,568	3,062,032
需要・役務・委託料	1,425,357	1,416,726	1,428,729
消耗品費	100,000	170,737	100,000
燃料費	191,100	204,919	191,100
印刷製本費	180,000	180,300	180,000
光熱水費	244,832	228,843	244,832
修繕料	50,000	36,036	50,000
通信運搬費	52,200	52,061	52,200
手数料	39,200	31,000	39,200
委託料	568,025	512,830	571,397
諸経費	70,611	13,300	71,239
消費税	455,800	134,054	456,200
ピアソン会経費	1,271,800	912,310	1,514,400
自主事業費	1,050,000	752,152	1,310,000
企画展事業	0	0	0
出版事業	50,000	0	0
ふれあい事業	400,000	388,087	450,000
コンサート事業	200,000	109,490	150,000
展示の充実事業	100,000	20,602	390,000
その他の事業	300,000	233,973	320,000
ピアソン会事務費	221,800	160,158	204,400
事務経費	50,000	6,990	30,000
通信費	100,000	83,030	90,000
会議費	50,000	40,138	60,000
旅費	0	0	0
雑費	21,800	30,000	24,400
予備費	65,400	0	5,400
支出合計	6,351,000	5,537,958	6,538,000

新年度事業・予算について

(3)「展示の充実事業」は、恒例となった幼児による「手作りクリスマスツリー」の展示、ハープ部会による、各種リリースの館内展示。

(4)「その他の事業」では、第38回文化サロン「ザ・グッピーズ」コンサート開催。第39回文化サロン「ハープフラワーキャン」などのグッズも製作する。

新年度では例年の事業に加え、特に力を入れる事業として、北海道、積極的に資料収集を実施し

に関する、北原会員、玉置会員など、積極的に資料収集を実施し

《2023年度支出決算》

科目	2022年度 決算額	2023年度 予算額	2023年度 決算額	増減
指定管理受託事業	4,643,121	5,018,200	4,625,648	392,552
人件費	3,061,561	3,062,032	3,061,568	464
需要・役務・委託料	1,398,956	1,428,729	1,416,726	12,003
消耗品費	186,977	100,000	170,737	▲70,737
燃料費	214,897	191,100	204,919	▲13,819
印刷製本費	144,900	180,000	180,300	▲300
光熱水費	250,989	244,832	228,843	15,989
修繕料	21,828	50,000	36,036	13,964
通信運搬費	50,975	52,200	52,061	139
手数料	31,000	39,200	31,000	8,200
委託料	497,390	571,397	512,830	58,567
諸経費	48,540	71,239	13,300	57,939
消費税	134,064	456,200	134,054	322,146
ピアソン会経費	1,266,974	1,321,800	912,310	409,490
自主事業費	1,151,381	1,100,000	752,152	347,848
企画展事業	0	0	0	0
出版事業	149,851	50,000	0	50,000
ふれあい事業	352,325	400,000	388,087	11,913
コンサート事業	0	200,000	109,490	90,510
展示の充実事業	5,470	100,000	20,602	79,398
その他の事業	643,735	350,000	233,973	116,027
ピアソン会事務費	115,593	221,800	160,158	61,642
事務経費	0	50,000	6,990	43,010
通信費	87,282	100,000	83,030	16,970
会議費	28,311	50,000	40,138	9,862
旅費	0	0	0	0
雑費	0	21,800	30,000	▲8,200
予備費	0	65,400	0	65,400
今年度支出合計	5,910,095	6,405,400	5,537,958	867,442

前年度繰越 767,133 円 + 今年度収入 5,730,488 円 -
今年度支出合計 5,537,958 円 = 次年度への繰越し 959,663 円

※ 2023年度の残高は、上記の通りとなり、2024年度の会計に引き継ぎました。この残額は、ピアソン記念館を全国宣伝するための経費としての事業で予算化することを、総会で了承されました。

道庁赤れんが庁舎リニューアルに伴い、「北海道遺産」展示スペースが設けられることから、ピアソン記念館の案内ブース充実に取組む。また、7月20日土曜日には、姉都市エリザベス市の訪問団歓迎コンサートとして実施する。

さらに、右記行事に合わせ、ピアソン記念館英語版オリジナルエコバッグを追加製作する。

また、郵便料の大幅値上げや、印刷代の高騰など、会報「ピアソン便り」発行・送付に、経費上昇がみられることから、ホームページでの会報提供をさらに充実させ、紙媒体での発行に関しては、会員へのサービス限定とするかこの1年間を駆け検討する。

ピアソン宣教師夫妻の調査研究に関する、北原会員、玉置会員など、積極的に資料収集を実施し

2024年度会費納入のお願い

- ① 運営会員 (会費 5,000 円) ② 賛助会員 (会費 3,000 円) ③ 団体会員 (会費 10,000 円)
 - 郵便振替の場合：振替用紙で窓口手続きは 203 円、ATM 振込では 152 円です。郵貯銀行間の場合：本人口座よりピアソン口座へは、110 円で振込できます。記号 / 19910 番号 / 9509351 口座名：特定非営利活動法人ピアソン会 他行から、普通預金【口座番号】9509351【店名】九九八 で、本人銀行手数料。
 - 北見信金振込は：北見信用金庫本店営業部から ATM での扱いで、同一本店内無料。特定非営利活動法人ピアソン会、普通口座番号 / 1018723 他支店からは 110 円。
 - 北海道労働金庫北見支店：同一支店内無料。他支店からは 110 円。特定非営利活動法人ピアソン会、普通預金口座番号 / 1035638
- ※ピアソン会 (ピアソン記念館) へ直接納付も可能。手数料はかかりません!

ている事から、今後も会報を通じて発表の場を提供する。ヴォーリズ関連の団体との交流もより一層深め、当記念館台所復元に向けての資料収集を行う。ピアソン夫妻の業績とヴォーリズ建築とは、当記念館にとって両輪の関係であるので、建物に関しても積極的に周知活動を実施する。以上、事業計画の要約を紹介。



ピアソン記念館前庭花壇の冬明け清掃作業を、5月9日にハーブ部会の婦人たちが実施しました。この前庭は、ピアソン婦人が、ピアソン邸の花園として、人々の

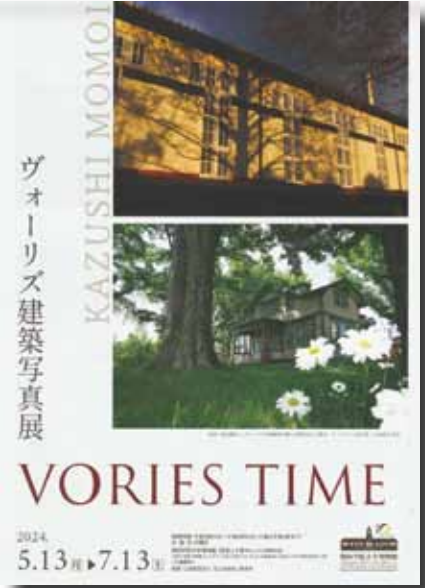
ハーブ部会員での花壇清掃!

の憩いの場としていました。今回、冬明けの整理作業を終え、6月は色とりどりの花を植え、記念館を訪れる人々に楽しんでもらえるようにとの作業です。

「ヴォーリス建築写真展」

於：関西学院大学博物館
期間：5.13(月)～7.13(土)

桃井一至(写真家)氏が全国各地のヴォーリス建築を撮影した写真展の開催。その案内ポスターやチラシが、ピアソン記念館の写真で紹介されています。(写真右/全国に発送された写真展案内チラシのピアソン記念館)



驚「ピアソン学事始め」

この「ピアソン学事始め」は、22年前に街の情報誌に書かれたものですが、少し手を加え年号なども修正し改稿として連載しています。

(19) **ピアソン夫妻、旭川への転居**

ピアソン夫妻が、札幌より旭川に転居した年がいつであったのか、正確には解りませんでした。と云いますのは、資料によって、それぞれの転居記録年がまちまちであったためです。一番信頼されている小池創造牧師著「田舎伝道者」や「北海道基督教史年表」では、明治三六(年)に旭川へ移住との記載があり、これで解釈すると、いろいろなことに矛盾が出ていました。おおよそ明治三四年頃と推定するの

が一番納得できるのですが、正確な記録を見つけないかぎり推定できません。当時の新聞や雑誌などで、ほぼリアルタイムで書かれたものが見つかれば、札幌時代からピアソン夫人の活動記録などが掲載されている「婦人新報」の記録を限なく調べてみることにしました。すると明治三四年の四月号に、旭川からの報告として、「旭川婦人矯風会支部の設立」の報告を見つかることができました。三月一日と月日も記載されています。これで、旭川教会が戦後の「教会史」で記録

している「一九〇一年に宮下十四丁目に新会堂を建設する。同年からピアソン宣教師がたびたび訪れ、約十三年間伝道支援を受ける」という記録とびつたりと合うことになるのです。これで、前記案内の「北海道基督教史年表」等の間違いを確定することが出来ました。

この明治三四年という年は、旭川の発展にとっても重要な年でもありました。ピアソン夫妻は、これから発展し人々の増える場所での伝道活動を選んだのです。それが札幌を離れる大きな要因であり、この地でさらに活躍することになります。

資料/1901(明治34)年4月号、旭川婦人矯風会の設立が記録されている。

旭川新報第四拾八號(明治參拾四年) 北海道旭川婦人矯風会 去る三月一日旭川基督教婦人矯風会新會堂を、一階廊下の上層風會を建設するに決し、名義は旭川基144 婦人矯風会とし、役員にはピアソン夫人、其他三 牧師の夫人方にて、毎月一回總會を催すとせり。 尙ほ本會の目的は本報の掲げに基き、教壇、講壇は初 階、婦人矯風会、聖書研習、社會の清浄と許す爲め、 安否を憂へ守ると、其餘旭川基督教に在るアイヌ婦 人にて入會を望む者には、喜びて入會を許すと認めん とす、本會の爲め諸師の御助力を仰へられんとせり。

●會員消息 ▲山崎夫人なな子姉は此報長野にて辱られたる愛見を 失はれりとして、同報に悔へす。 ▲小島もと子姉は此報女子分統せられたり。

19

姉妹都市エリザベス市訪問団歓迎

第26回グリーンコンサート開催案内

- ◎開催日時：2024年7月20日(土) 午後1時半より午後3時まで(予定)
- ◎開催場所：ピアソン記念館前庭 北見市幸町7丁目4番28号 (雨天の場合中止)
- ◎出演団体：北見市立中央小学校プラスバンド部、市立北中学校吹奏楽部、北見工大・看護大吹奏楽部、北見吹奏楽団、北見交響吹奏楽団
- ◎その他：鑑賞無料 北見市・エリザベス市姉妹都市提携55周年記念。 50周年歓迎コンサート記念写真



「ニュージージーランドからの便り」第45回

ピアソン会顧問 グラハム・ハード氏



2024・4・29(月)

◆北見の皆様、春の良い天候を楽しんでおいでのことでしょう。ここニュージージーランドでは良い秋に向かっています。朝夕は涼しいですが、日中はまだ暖かです。シェークスピアパーク放牧場の羊や池のカモたちを見ながらの散歩を楽しんでいます。先日、育樹専門家が来て庭の樹木を剪定してくれたので、見晴らしも良くなりました。

◆先週は、もう一度、弟のマーレイとファンガヌイへ行ってきました

た。車はリンゴの収穫でいっぱいになり、今年はこれまでにない豊作でした。ファンガヌイにいる間に、ウポコンガロ川に架かる歩道橋を見に行き、それから曾祖父母たちの墓を訪ねました。ブッシイパークでの散歩にも行きました。

2024・5・10(金)

◆ピアソン会定期総会の日時確認などのメッセージをありがとうございます。当日、皆さま方にお会い

いできるのが楽しみです。火曜日の出発に向けて、準備はすっかり整っています。

2024・5・16(木)

◆Eメールありがとうございます。予定通りに昨日午後、千歳空港に着きました。ニュージージーランドからの空路は安定していて快適でした。ここ大麻で、晴れた春の天候と八重咲きの桜を楽しんでいます。

◆24日・金曜日の北見行き列車が決まりましたら、詳しいことをお知らせいたします。

2024・5・17(金)

◆返信ありがとうございます。今日、北見への列車予約ができました。5月24日、金曜日、旭川からは大雪1号に乗車。北見駅着は15時44分です。

◆帰途は、5月31日、金曜日、北見発8時55分旭川行き大雪2号に乗車、札幌へ向かいます。

◆5月25日、土曜日、16時30分、ピアソン会定期総会で皆様方にお会いできるのを楽しみにしております。そしてESSのメンバーと

の再会も待遠しく思います。札幌での滞在を楽しみながら、北見への旅が待たれます。

グラハム・ハード



顧問ハード氏を迎えて懇親会!

5月25日土曜日の総会終了後6時より、会員懇親会とニュージージーランドから来北されたハード顧問の歓迎会をオホーツクビール園で開催しました。参加者は12名と少なめでしたが、1年に一度の交流の場として楽しいひと時を過ごすことができました。

ニュージージーランドは、これから冬に向かう季節とのことですが、私たちにっては長い冬が明け、本格的な活動を迎える季節となります。各種行事にご協力を!

瞳ふぁっしゅん・瞳けあ

めがねのよっしー

代表 岩井 敏 忠

〒090-0043 北海道北見市北3条西3丁目

携帯. 090-2693-1919 TEL. 0157-57-3664

定休日/毎週木曜日・営業時間/10時~19時

編集後記

定期総会が終了しました。ピアソン会が誕生して26年も経つのかと、感慨ひとしおです。このように長く続く団体になると誰が予想したでしょう。現在、設立当初から参加している役職者は3名、理事では1人と、心細い限りです。でも新しい役員も誕生し、世代交代が期待されます。

ヴォーリズ建築に関わる人々と団体が組織されたVNW(ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク)の総会が、6月29日(土)・30(日)と、大阪の関西学院西宮聖和キャンパスで開催されます。当会からも参加予定です。この会の設立は、2007年、軽井沢での設立総会によりです。今年で設立18年になります。

北海道遺産の制度も、2001年に設立されました。翌年の3月に会員の初めての交流会が札幌で開催されました。当時参加した時の写真が、ピアソン会記念誌に掲載されていますが、それから22年経過しています。

考えてみますと、ピアソン会の活動は、これらの組織に支えられて現在に至っているのだと思いますが、最大の力は皆様会員の協力が一番であったと思います。今後ともご支援を宜しくお願い致します。

(副理事長兼事務局長 伊藤 悟)

